

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

## 2021年度 ダイバーシティ研究環境推進に向けた部局等による取組支援 プログラム 募集要項

### 【概要】

本学は科学技術人材育成費補助事業(文部科学省)「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」(2019年度～2024年度)に採択され、全学的なダイバーシティ研究環境の推進とともに、それらを北海道全域へ普及・啓発する先導的な役割を担っています。

そこで、本学構成員が研究者のダイバーシティ推進について更なる理解を深めることを目的とし、下記の支援を実施いたします。

### 【支援内容】

本プログラムは、本学構成員(教職員・学生等)を対象とした、学内で開催されるダイバーシティ研究環境推進あるいは男女共同参画推進に寄与するセミナー等の実施に必要な経費のうち、1件あたり30万円を上限として支援します。

### 【支援要件】

以下を満たす研修会、セミナー、シンポジウム、ワークショップが支援の対象となります。

- ダイバーシティ研究環境推進、あるいは本学の男女共同参画推進に寄与するセミナー等であること
- 原則として複数の部局にまたがる取組あるいは全学に公開する取組であること
- セミナー等の対象(参加者)が本学の教職員、学生、研究員であること
- 20名以上の参加者を見込むセミナー等であること
- 実施主体が部局、学科、課室等、または研究会などのグループであること
- 2022年1月31日までに開催されるセミナー等であること
- ダイバーシティ研究環境推進室を共催とすること
- 広報物を作成する場合、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」事業の文言を入れること

### 【支援対象となる経費】

次の経費に限り、本学規定に沿って支出することができます

費目		
人件費	当日の運営を補助する短期支援員の人件費 ただし、短期支援員の募集や雇用手続きを各部局等で行う場合に限り支援対象となります。 なお、既に他の経費で雇用されている者の発令変更は認められておりませんので、新たに雇用の発令ができる方のみが支援対象となります。	
国内旅費	講師等※の国内旅費	※本支援の旅費・謝金支払い対象となるのは、シンポジウムの場合は <b>基調講演者</b> 、研修会・セミナー・ワークショップの場合は <b>主講師</b> に限ります。 一般発表者、ポスター発表者等は対象となりません。
外国人招聘旅費	講師等※の海外招聘旅費	
謝金	講師等※への謝金	
印刷費	取組の広報のためのポスター、チラシ、配布資料の印刷費	
委託費	会場設営、広報物デザイン、当日の参加者に対する一時保育サービス、あるいはダイバーシティ研究環境推進室が個別に認めた業務を外部委託する際の委託費	
消耗品費	取組を実施する上で必要不可欠であり、参加者(受益者)が負担することが適当ではない消耗品 ただし、いかなる場合も飲食物は支援対象外	

※旅費や謝金の支払い対象となる基調講演者および主講師は、セミナー等の広報物に「基調講演者」あるいは主たる「講師」として名前を記載してください。

### 【その他の支援】

- 参加申し込みフォーム設置
- 企画実施に必要な基本物品の貸出
- 大判プリンター出力

### 【支援件数】

3 件程度

### 【申請方法】

所定の申請書をダイバーシティ研究環境推進室宛に電子メールにて提出してください。

**最終申請締め切り 2021年11月30日**

\*採択金額が予算額の上限に達した場合には、その時点で募集を終了します。

### 【事前相談】

本支援制度をより有効に活用いただくことを目的に、申請書の提出前に事前の相談を受け付けます。面談では、企画立案、支援内容、経費等についての相談を承ります。

面談を希望する方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

### 【審査方法】

申請者により提出された申請書に基づき、ダイバーシティ研究環境推進室にて審査を行い、採否及び支援金額を決定します。申請書の受理連絡後、2週間以内に採択可否を連絡します。

### 【経費執行方法】

原則として部局等へ支援金額の予算振替を行い、経費を執行していただきます。

なお、万が一残額が発生する場合は速やかに返還いただきます。

### 【実施報告】

取組終了後30日以内に指定書式の実施報告書(収支報告含む)及び作成した広報物を提出してください。収支報告については、部局等の事務と調整の上、ご作成ください。また、企画を実施した様子がわかる写真を数枚お送りいただきます。お送りいただく写真には、本事業のウェブサイトに掲載可能なものを少なくとも1枚含めてください。

### 【備考】

ダイバーシティ(牽引型)事業の一環として、事業連携機関\*へのリアルタイム配信へのご協力をお願いする場合があります。採択になった場合には別途調整させていただきます。配信に係る作業はダイバーシティ研究環境推進室スタッフが行います。

\*連携機関:ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)の連携機関。

(2021年4月1日現在)室蘭工業大学、帯広畜産大学、北見工業大学、株式会社アミノアップ、日東電工株式会社

### 【お問合せ】

申請にあたりご不明点等がある場合は、下記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先:

北海道大学人材育成本部ダイバーシティ研究環境推進室

電話:011-706-3625 メール:reed@synfoster.hokudai.ac.jp